

太陽電池モジュールに含まれる含有物情報

一般社団法人太陽光発電協会の発行する「使用済太陽電池モジュールの適正処理に資する情報提供のガイドライン」
(<http://jpea.gr.jp/topics/171211.html>)

に準じて、以下に該当する太陽電池モジュールの情報を表示いたします。

【対象物質および含有率について】

表示を伴う際の含有率基準値は以下の通りとする。

対象物質	含有率基準値
鉛	0.1wt%以下
カドミウム	0.1wt%以下
ヒ素	0.1wt%以下
セレン	0.1wt%以下

【対象部位について】（※図1参照）

- ①フレーム
- ②ネジ
- ③ケーブル
- ④ラミネート部（太陽電池モジュールから①②③を外したもの）

※太陽電池モジュール：住宅屋根やアレイに取り付けられる構造をした太陽電池

【調査対象製品型式名】

D-K4、G-K2、Z-TC、Z-TI、Z-TD、E-AK、E-AH、E-AL、P-LV、P-AV、R-LV

【調査対象の製品型式のうち、含有率基準値を超える対象物質を含む製品型式、対象物質および含有部位】

製品型式名	対象物質	含有部位
E-AK、E-AH、E-AL、P-LV、P-AV、R-LV	鉛	④ラミネート部

「対象物質」欄に記載のない対象物質は基準値以下である。

詳細は「使用済太陽電池モジュールの適正処理に資する情報提供のガイドライン」

(<http://jpea.gr.jp/topics/171211.html>) をご参照ください。

※図1

太陽電池モジュール	住宅の屋根やアレイに取り付けられる構造をした太陽電池。容易に設置、接続ができるようにフレームやケーブルを有した構造。特殊なものとしては、屋根一体型や建材一体型がある。
① フレーム	モジュール4辺に組付けられている枠。通常はこの枠に開けられた取り付け穴を使用してモジュールを設置する。一般的にこの枠はアルミ合金製。
② ネジ	フレームを組み付ける際に使用するネジ。一般的に材質はステンレス製で、縦フレームと横フレームの連結部分に使用する。
③ ケーブル	モジュールの背面側の端子箱に接続されている出力連結用のケーブル。一般住宅向けモジュールの場合、+極用、-極用の2本で長さは1m程度、ケーブル先端には防水コネクタが取り付けられている。
④ ラミネート部	上記太陽電池モジュールから、①フレーム、②ネジ、及び③ケーブルを外したもの。

